



令和2年度 沖縄県職員採用上級試験案内

令和2年4月27日
沖縄県人事委員会

第1次試験日 令和2年6月28日(日)

※ 試験日については、新型コロナウイルス感染症をめぐる状況により、延期する場合があります。

インターネット 令和2年5月11日(月)～5月20日(水)

申込受付期間 ※ 持参又は郵送による申込みについては、5月22日(金)まで受け付けます。

令和2年度試験のポイント

- 受験年齢の上限を6歳引き上げました。 29歳 ⇒ 35歳(令和3年4月1日時点)
- 技術系試験区分(電気、機械、土木、建築、化学、農業、農業土木、農芸化学、畜産、林業及び水産)において、教養試験の出題数を減らし、教養試験と専門試験の配点を変更しました。
教養試験出題数 50問 ⇒ 30問
教養試験と専門試験の配点 教養(100) : 専門(100) ⇒ 教養(80) : 専門(120)

1 試験区分、採用予定数及び職務内容

受験申込みは、次の試験区分のうち一つに限ります。

試験区分	採用予定数	職務内容
行政 I	25名程度	知事部局、教育委員会、企業局等における一般行政事務
心理	若干名	知事部局、企業局等におけるそれぞれの職種に応じた専門的職務
社会福祉	9名程度	
電気	若干名	
機械	若干名	
土木	26名程度	
建築	若干名	
化学	若干名	
農業	8名程度	
農業土木	14名程度	
農芸化学	若干名	
畜産	若干名	
林業	若干名	
水産	若干名	
病院事務	20名程度	
警察事務	6名程度	警察本部、警察署等における一般事務、指紋等鑑定業務、犯罪状況分析事務等 ※ 当直や交替制の勤務を伴うことがあります。

注1 採用予定数については、変更になる場合があります。

2 上記の「若干名」については、採用予定数が1名から4名までの際に用いています。

問合せ先・受験申込先

沖縄県人事委員会事務局総務課

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 (県庁行政棟2階) 電話: 098-866-2545

新型コロナウイルス感染症をめぐる状況、台風等による試験日程の変更その他緊急連絡は、下記の沖縄県人事委員会事務局ホームページ「沖縄県職員採用試験のお知らせ」に掲載します。インターネットでの受験申込も、下記ホームページから行うことができます。

https://www.pref.okinawa.jp/site/jinji_i/8481.html

沖縄県職員採用試験

人事委員会HP



2 受験資格

(1) 年齢 次のいずれかに該当する者

ア 昭和60年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

イ 平成11年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの

(ア) 大学を卒業した者又は令和3年3月までに大学を卒業する見込みの者

(イ) 人事委員会が(ア)に掲げる者と同等の資格があると認める者

注 大学とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する大学（短期大学を除く。）をいう。

(2) 資格等 次の試験区分については、(1)の年齢要件に加え、それぞれ次の資格等が必要です。

心理	<p>学校教育法に規定する大学（短期大学を除く。）において<u>心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程を修めて卒業した者又は令和3年3月までに当該学科等を卒業する見込みの者</u> ※「心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程」とは、次のいずれかに該当する学科等をいう。</p> <p>1 心理学科、教育心理学科、社会心理学科など学科名に「心理学」を冠した学科 2 心理学専攻、心理学主専攻、心理学コースなど明らかに心理学を中心に履修したと判断できる専攻分野</p>
社会福祉	<p>次のいずれかに該当する者</p> <p>1 社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）第4条に規定する社会福祉士となる資格を有する者 2 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第19条第1項に規定する社会福祉主事としての任用資格を有する者又は令和3年3月までに当該任用資格を取得する見込みの者</p>

(3) 国籍条項

日本の国籍を有しない者も受験できます（「警察事務」の試験区分を除く。）。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることとはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されます。また、採用に当たっては、「就職が制限されない在留資格」であることが必要です。

(4) 欠格条項

地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

試験	日時	試験地
第1次試験	6月28日(日) 9時00分から15時30分まで	沖縄市 西原町 宮古島市 石垣市
第2次試験	7月中旬から8月上旬までを予定していますが、試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します。	

注1 **第1次試験の日時については、新型コロナウイルス感染症をめぐる状況等により、延期する場合がありますので、受験申込み後に沖縄県人事委員会が交付する受験票又は沖縄県人事委員会事務局ホームページにて確認してください。**

2 **沖縄本島内の第1次試験地「沖縄市」「西原町」については、受験申込み締切後に決定しますので、受験申込み時に「沖縄市」「西原町」のいずれかを指定することはできません。また、都合により沖縄本島内の他の市町村に変更する場合がありますので、試験会場については、受験申込み後に沖縄県人事委員会が交付する受験票で確認してください。**

3 点字による受験の場合は、試験時間が一部変更となるほか、試験地を指定する場合があります。

4 第1次試験の会場周辺図を、試験日の約1週間前に沖縄県人事委員会事務局ホームページに掲載します。

5 **試験会場へは公共交通機関等を利用し、自家用車、オートバイ等の乗入れや会場周辺での無断駐車はおやめください（送迎車も含む。）。無断駐車が判明した場合には、試験会場から退場していただく場合があります。**

6 試験会場（敷地内を含む。）は、全て禁煙です。また、ゴミは試験会場に捨てずに各自持ち帰ってください。

4 試験の方法

試験は第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

なお、次の表及び別表において「事務系」とは、「行政Ⅰ」、「心理」、「社会福祉」、「病院事務」及び「警察事務」の試験区分をいい、「技術系」とは、これら以外の試験区分をいいます。

試験種目 (配点)		内容
第1次試験	教養試験 事務系 (100)	公務員として必要な一般的な知識及び知能（別表参照）についての択一式（50問）による 大学卒業程度 の筆記試験を行います。（2時間30分）
	技術系 (80)	公務員として必要な一般的な知識及び知能（別表参照）についての択一式（30問）による 大学卒業程度 の筆記試験を行います。（2時間）
	専門試験 事務系 (100)	各試験区分に必要な専門的知識、能力等（別表参照）についての択一式（40問）による 大学卒業程度 の筆記試験を行います。（2時間）
	技術系 (120)	各試験区分に必要な専門的知識、能力等（別表参照）についての択一式（40問）による 大学卒業程度 の筆記試験を行います。（2時間）
第2次試験	論文試験 (60)	思考力、総合的判断力、文章構成力及び表現力についての筆記試験（1,000字以内）を行います。（2時間）
	口述試験 集団討論 (30)	個別面接を補完し、多角的かつ総合的な人物評価を行うため集団討論による試験を行います。
	個別面接 (120)	主として人物について個別面接による試験を行います。なお、論文試験の前に適性検査を実施し、その結果については、個別面接の参考とします。

〈別表〉

試験区分	出題分野	
教養試験	事務系	社会 人文 自然 文章理解 判断推理 数的推理・資料解釈 現代の社会に関する問題
	技術系	社会 文章理解 判断推理 数的推理・資料解釈 現代の社会に関する問題
専門試験	行政Ⅰ 病院事務 警察事務	政治学 行政学 憲法 行政法 民法 刑法 労働法 経済学 財政学 社会政策 国際関係 経営学
	心理	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。） 応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学） 調査・研究法 統計学
	社会福祉	社会福祉概論（社会保障を含む。） 社会学概論 心理学概論（社会心理学を含む。） 社会調査
	電気	数学・物理 電磁気学・電気回路 電気計測・制御 電気機器・電力工学 電子工学 情報・通信工学
	機械	数学・物理 材料力学 流体力学 熱力学 電気工学 機械力学・制御 機械設計 機械材料 機械工作
	土木	数学・物理 応用力学 水理学 土質工学 測量 都市計画 土木計画 材料・施工
	建築	数学・物理 構造力学 材料学 環境原論 建築史 建築構造 建築計画 都市計画 建築設備 建築施工
	化学	数学・物理 物理化学 分析化学 無機化学・無機工業化学 有機化学・有機工業化学 化学工学
	農業	栽培学汎論 作物学 園芸学 育種遺伝学 植物病理学 昆虫学 土壌肥料学 植物 生理学 畜産一般 農業経済一般
	農業土木	数学 応用力学 水理学 測量 土壌物理 農業水利・土地改良・農村環境整備 農 業土木構造物 材料・施工 農業機械 農学一般
	農芸化学	一般化学 分析化学 有機化学 生物有機化学 生物化学 土壌学・植物栄養学 食 品科学 応用微生物学
	畜産	家畜育種学 家畜繁殖学 家畜生理学 家畜飼養学 家畜栄養学 飼料学 家畜管理 学 畜産物利用学 畜産経営一般
	林業	森林政策・森林経営学 造林学（森林生態学、森林保護学を含む。） 林業工学 林 産一般 砂防工学
水産	水産事情・水産経済・水産法規 水産環境科学 水産生物学 水産資源学 漁業学 増養殖学 水産化学 水産利用学	

注1 第1次試験はマークシート方式で行いますので、筆記具（鉛筆、消しゴム）を持参し、机の上には筆記具及び時計（スマートフォン等不可）のみ置くようにしてください。また、試験会場の冷房などによる温度変化に対応できる服装で受験してください。

2 第1次試験における教養試験及び専門試験の得点は、次の方法を用いて算出します。

○教養試験の得点…事務系は標準点を得点とし、技術系は標準点に0.8を乗じた数を得点とする。

○専門試験の得点…事務系は標準点を得点とし、技術系は標準点に1.2を乗じた数を得点とする。

$$\text{標準点} = \frac{\text{各受験者の粗点（正解数）} - \text{各試験区分ごとの粗点の平均点}}{\text{各試験区分ごとの粗点の標準偏差}} \times 10 + 50$$

3 各試験種目には一定の基準があり、1つでも基準を満たさない試験種目がある場合は、不合格となります。

4 所定の試験種目を全て受験した場合に有効に受験したものとし、棄権した試験種目が1つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。

5 「行政I」、「病院事務」及び「警察事務」の試験区分については、点字による受験が可能です。

6 第1次試験の問題例題及び過去の論文試験・集団討論の課題については、沖縄県人事委員会事務局ホームページ又は沖縄県行政情報センター（県庁行政棟2階）で閲覧できます。

5 合格者の発表

	発表日	方法
第1次試験合格者	7月8日(水)	沖縄県人事委員会事務局ホームページ（アドレスは1ページを参照）に掲載するほか、沖縄県人事委員会事務局（県庁行政棟2階）の掲示板に掲示します。また、合格者には、後日、郵送により通知します。
最終合格者	8月中旬	

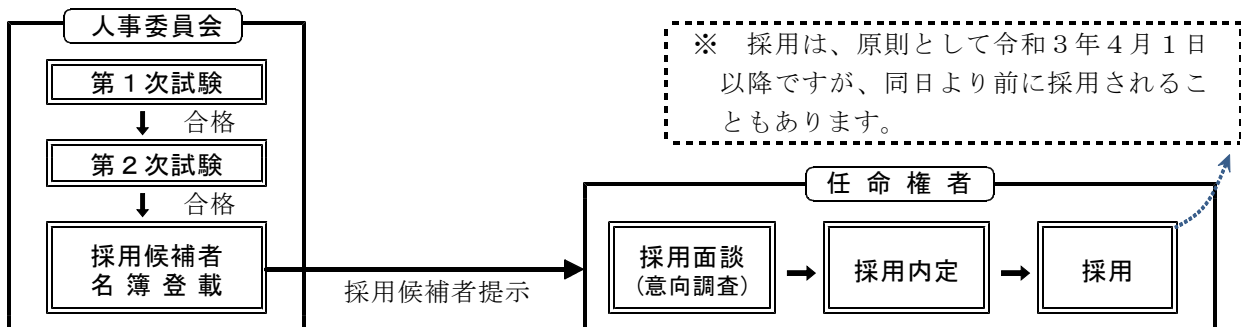
6 試験結果の開示

試験の結果については、沖縄県個人情報保護条例（平成17年沖縄県条例第2号）第26条第1項の規定により、口頭による開示請求をすることができます。本人確認書類（運転免許証、旅券等）及び受験票（合格通知を含む。）を持参の上、開庁日の9時から17時15分まで（12時から13時までの間を除く。）の間に、沖縄県人事委員会事務局総務課までお越しください。なお、電話、メール等による開示請求には応じられません。

開示する内容	開示請求できる人	開示請求期間
第1次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位	第1次試験合格者	最終合格発表日から令和4年3月31日まで
	第1次試験不合格者	第1次試験合格発表日から令和4年3月31日まで
第2次試験の試験種目別得点並びに総合得点及び総合順位	第2次試験受験者	最終合格発表日から令和4年3月31日まで

7 受験から採用まで

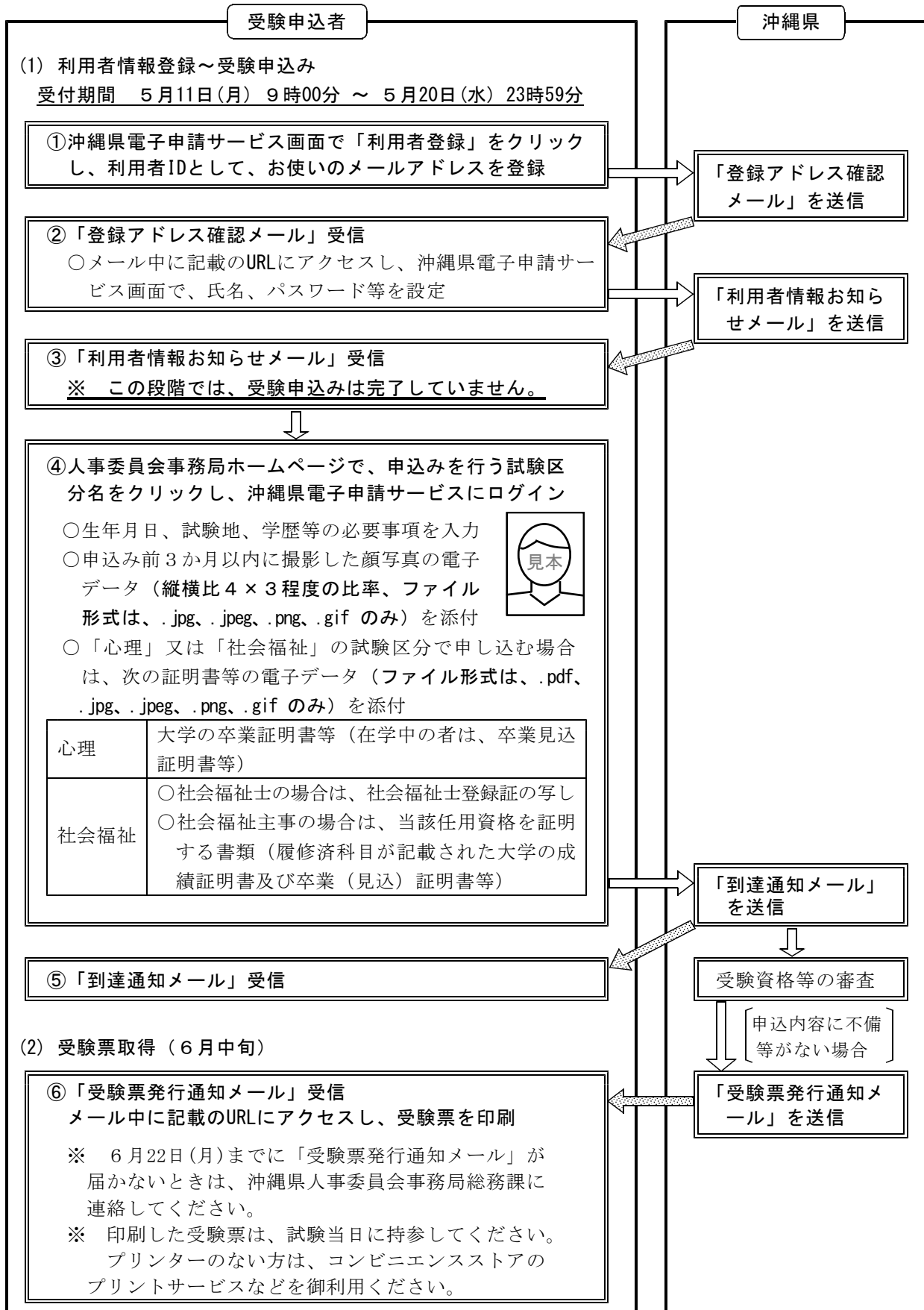
(1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿（当該名簿は、確定日から原則1年間有効）に登載されます。各任命権者は、人事委員会が提示する当該名簿に記載された者の中から採用者を決定します。なお、受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。



(2) 初任給は、令和2年4月1日現在、182,200円（研究職は195,600円）で、経歴その他に応じてこの額以上になります。このほか、扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

8 受験手続（原則、インターネットによる申込み）

沖縄県人事委員会事務局ホームページ（https://www.pref.okinawa.jp/site/jinji_i/8481.html）にアクセスし、ホームページに掲載されている「電子申請の操作手順」に従って、受験申込みを行ってください。なお、車椅子での受験など特別の対応を必要とする方や、点字又は拡大文字による受験を希望する方は、申込み前に必ず沖縄県人事委員会事務局総務課に連絡してください。



- 注1 申込み後は、申込みをした試験区分及び第1次試験地の変更は認めません。
- 2 沖縄本島内の第1次試験地については、「沖縄市、西原町等」を選択してください（受験申込み締切後に決定するため、受験申込み時に「沖縄市」、「西原町」のいずれかを指定することはできません。）。
- 3 申込内容等に不正があると、不合格になることがあります。
- 4 予期せぬシステムトラブルについての責任は一切負いません。
- 5 お使いのパソコンやスマートフォンで申込みができない場合は、持参又は郵送による申込みを行ってください。

【持参又は郵送で申し込む場合】

受験申込書及び受験票に必要事項を記入し、申込み前3か月以内に撮影した顔写真（縦約4cm・横約3cm）と63円切手を、受験申込書及び受験票の所定のところに貼って、持参又は郵送してください。

受付期間	5月11日（月）から5月22日（金）まで（消印有効）		
申込方法	持参	9時から17時15分まで（12時から13時までの間を除く。）の間、沖縄県人事委員会事務局総務課（県庁行政棟2階）で受け付けます（土曜日及び日曜日を除く。）。	
	郵送	沖縄県人事委員会事務局総務課（住所は1ページを参照）宛ての封筒（角形2号240mm×332mm）の表に「上級試験受験申込書在中」と朱書きし、受験申込書及び受験票を折り曲げずに同封し、郵便局の窓口で簡易書留郵便の手続きを行ってください。	
受験票	受験資格等の審査の結果、申込内容に不備がなければ、6月中旬に受験票を郵送しますので、試験当日に持参してください。6月22日（月）までに受験票が到着しないときは、沖縄県人事委員会事務局総務課に連絡してください。		

○持参又は郵送で申し込む場合の受験申込書等の記入例

記入上の注意事項等については、受験申込書裏面又は沖縄県人事委員会事務局ホームページに掲載の記入要領をご覧ください。

《 受験申込書 》

※太線で囲んだ欄のみ記入してください。

氏名	ふりがな おきなわ けんた		国籍(外国籍のみ)	在留資格	
住所	現住所 沖縄県那覇市〇〇△-△-△		生年月日 昭和34年4月2日	性別 男	
	住所 同上		電話 098-####-####	携帯 090-####-####	
学歴	学校名	学部学科名	所在地	在学期間	
	現在(最終)	〇〇大学	△△学部	沖縄県	H22年4月から
	その前	△△高校	□□科	沖縄県	H22年3月まで
私は、日本の国籍を有する(警察事務のみ)とともに、次の各号のいずれにも該当しておりません。 (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 (2) 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 また、この申込書の全ての記載事項は、事実と相違ありません。 署名(申込者自筆) 令和2年5月##日 氏名 沖縄 県太					

●試験区分

試験区分	コード	試験区分	コード
行政 I	01	農業	09
心理	02	農業土木	10
社会福祉	03	農芸化学	11
電気	04	畜産	12
機械	05	林業	13
土木	06	水産	14
建築	07	病院事務	15
化学	08	警察事務	18

●第1次試験地

※第1次試験地欄は、どちらか1つを選んで✓をつけてください。なお、沖縄本島内の試験地「沖縄市、西原町等」については、受験申込み締切後に決定しますので、受験申込み時に「沖縄市」、「西原町」のいずれかを指定することはできません。

●最終学歴(学歴区分)

学歴区分	コード
大学院	1
大学	2
短期大学(学部)	3
高等専門学校	4
高等学校	5
中学校	6
その他(高度専門士の称号を取得できる専門学校、外国の学校等)※	7

※公務員予備校、専修学校等の場合は「その他」とせず、その前の学歴から記載してください。

●最終学歴(修学区分)

修学区分	コード
卒業(修了)	1
卒業(修了)見込み	2
在学中(卒業(修了)見込みを除く。)	3
中退	4

《 受験票 》

※受験申込書と一致

郵便はがき	63円切手	900-####
(住所) 沖縄県那覇市〇〇△-△-△	(氏名) 沖縄 県太	

試験種類	上級試験
試験区分	行政 I
試験会場	
試験日時	令和2年6月28日(日) 9時
受験番号	

受験心得